

科目名	舞台照明IVB		担当講師	向出 敦子	
講師実務経験	照明会社勤務				
対象学年	2 学年	対象専攻	ライティング専攻		授業形態 実習
期 間	7期・8期	総授業回数	14 回	1回あたりの授業時間 270 分	
期	修 得 目 標				
7期	基本技術の応用を身につける。プランニングやデータ作成力を修得する。				
8期	他セクションとのコミュニケーション力を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月17日	授業の概要説明。実習に向けて班分け			
2	10月24日	技術の復習			
3	10月31日	技術の応用について			
4	11月7日	打ち合わせ、プランニングについて			
5	11月14日	プランに合わせた仕込み図、回線表の作成			
6	11月21日	企画会議①			
7	11月28日	企画会議②			
8	12月5日	シミュレーション①、本番に向け他セクションと修正			
9	12月12日	シミュレーション②、本番に向け他セクションと修正			
10	1月16日	シミュレーション③、本番に向け他セクションと修正			
11	1月23日	本番①			
12	1月30日	本番②			
13	2月6日	本番③			
14	2月13日	反省会、試験対策			
15					
評価方法	定期試験点数(50%)実技修得度(50%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	84時間中29時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	照明プランニング		担当講師	竹平 耕一	
講師実務経験	放送関連会社勤務、照明デザイナー				
対象学年	2 学年	対象専攻	ライティング専攻		授業形態 講義/演習
期 間	7期・8期	総授業回数	14 回	1回あたりの授業時間 135 分	
期	修 得 目 標				
7期	舞台やテレビの音楽のプランニング、TV中継番組のプランニングを修得する。				
8期	テレビドラマにおけるスタジオやロケーションのプランニングを修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月18日	授業ガイダンス。舞台・テレビにおける照明プランナーの仕事の違いについて			
2	10月25日	舞台における音楽のプランニングの流れ、オペレートのポイントについて。課題 I			
3	11月1日	課題 I の発表および解説			
4	11月8日	テレビスタジオにおける音楽番組のプランニングの流れ、照明の仕事について。課題 II			
5	11月15日	課題 II の発表および解説			
6	11月22日	課題 I、II の評価			
7	11月29日	テレビ中継番組におけるプランニングの流れ、照明の仕事について。課題 III			
8	12月6日	課題 III の発表および解説			
9	12月13日	課題 III の評価			
10	1月17日	テレビスタジオにおけるドラマの照明の仕事やプランニングについて。課題 IV			
11	1月24日	課題 IV の発表および解説			
12	1月31日	ロケーションにおけるドラマの照明の仕事やプランニングについて。課題 V			
13	2月7日	課題 V の発表および解説			
14	2月14日	課題 IV、V の評価 7期8期の総括および試験対策			
15					
評価方法	定期試験点数(50%)実技習得度(50%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト	各回授業にてプリント配布				
注意事項	42時間中15時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	選択 照明実習		担当講師	向出 敦子	
講師実務経験	照明会社勤務				
対象学年	2 学年	対象専攻	各専攻		授業形態 実習
期 間	7期・8期	総授業回数	14 回	1回あたりの授業時間 135 分	
期	修 得 目 標				
7期	舞台照明の基本について修得する。				
8期	4Fホールのシステムと操作卓について修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月18日	照明機材やケーブルについて			
2	10月25日	機材の仕込み方について(点灯するまでの仕組み)			
3	11月1日	配線ケーブルや変換ケーブルを使用する仕込みについて			
4	11月8日	カラーフィルターやフォーカスについて			
5	11月15日	フロア仕込みについて			
6	11月22日	フォーカスの名称について			
7	11月29日	操作卓について			
8	12月6日	ケージの強弱や明りの組み合わせについて			
9	12月13日	シーンづくりについて			
10	1月17日	復習仕込み(過去図面を使用)			
11	1月24日	応用仕込み①			
12	1月31日	応用仕込み②			
13	2月7日	実技テスト対策			
14	2月14日	実技テスト(予定)			
15		※教科書「舞台テレビジョン照明」、筆記用具持参			
評価方法	定期試験点数(50%)実技修得度(50%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	42時間中15時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	PA(選択授業)		担当講師	久本 晃三	
講師実務経験	音響会社勤務				
対象学年	2 学年	対象専攻	PA選択者		授業形態 実習
期 間	7期・8期	総授業回数	14 回	1回あたりの授業時間 135 分	
期	修 得 目 標				
7期	PAの機材、仕事内容を理解し基本的な取り扱いを修得する。				
8期	簡易PAシステムの設置 & モニターオペレートを修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月18日	オリエンテーション、ケーブル巻き、PA仕事説明			
2	10月25日	PAコンソール(卓)、モニター仕込み図説明			
3	11月1日	仕込み図を見ての仕込み作業			
4	11月8日	仕込み図を見ての仕込み作業			
5	11月15日	仕込み作業試験			
6	11月22日	仕込み作業試験			
7	11月29日	モニタースピーカー、AUX等の説明			
8	12月6日	エフェクター、AUX等の説明			
9	12月13日	仕込み図をプラスして仕込みの練習(SPX990)			
10	1月17日	モニター送りの基本オペレーション仕込み練習			
11	1月24日	モニター送りの基本オペレーション仕込み練習			
12	1月31日	モニター送りの基本オペレーション仕込み試験			
13	2月7日	モニター送りの基本オペレーション仕込み試験			
14	2月14日	後期試験対策他			
評価方法	定期試験点数(50%)実技修得度(50%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	42時間中15時間の欠席で修得不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	選択 動画制作		担当講師	岡 宏樹	
講師実務経験	映像制作会社勤務				
対象学年	2 学年	対象専攻	各専攻		授業形態 実習
期 間	7期・8期	総授業回数	14 回	1回あたりの授業時間 135 分	
期	修 得 目 標				
7期	映像作品の企画、撮影、編集について修得する。				
8期	与えられたテーマを映像で表現する表現力を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月18日	授業ガイダンス			
2	10月25日	カメラについて(設定やカメラワーク)			
3	11月1日	Premiereによるノンリニア編集について			
4	11月8日	映像の構成について			
5	11月15日	テーマに沿った映像制作 I ①(企画)			
6	11月22日	テーマに沿った映像制作 I ②(撮影)			
7	11月29日	テーマに沿った映像制作 I ③(編集、カラーコレクション)			
8	12月6日	テーマに沿った映像制作 I ④(テロップ、MA、完成)			
9	12月13日	テーマに沿った映像制作 II ①(企画)			
10	1月17日	テーマに沿った映像制作 II ②(撮影)			
11	1月24日	テーマに沿った映像制作 II ③(編集、カラーコレクション)			
12	1月31日	テーマに沿った映像制作 II ④(テロップ、MA、完成)			
13	2月7日	完成作品の試写、ディスカッション			
14	2月14日	試験対策			
15					
評価方法	定期試験点数(50%)実技修得度(50%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	42時間中15時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	2年 REC選択実習		担当講師	金沢 琢司	
講師実務経験	株式会社スタジオバードマン勤務(平成5年～平成13年)				
対象学年	2 学年	対象専攻	A/B組選択		授業形態 実習
期 間	7～8期	総授業回数	14 回	1回あたりの授業時間 135 分	
期	修 得 目 標				
7期	スタジオ録音機材の概要についての知識を修得する。				
8期	録音現場の基本作業を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月18日	スタジオ内部システムの概要			
2	10月25日	調整卓の基本操作とマイクロフォンについて			
3	11月1日	外部エフェクタの概要(ダイナミック系)			
4	11月8日	外部エフェクタの概要(センドリターン系)			
5	11月15日	ProToolsの基本操作について			
6	11月22日	ブース内でのマイクセッティングについて			
7	11月29日	ブースからコントロールルームまでの信号の流れについて			
8	12月6日	録音実践1(マイクセッティング～回線チェック～調整～録音)			
9	12月13日	録音実践2(マイクセッティング～回線チェック～調整～録音)			
10	1月17日	録音実践3(マイクセッティング～回線チェック～調整～録音)			
11	1月24日	MIX実践1(録音素材を使い卓でのラフミックス～完パケ制作)			
12	1月31日	MIX実践2(録音素材を使い卓でのラフミックス～完パケ制作)			
13	2月7日	MIX実践3(録音素材を使い卓でのラフミックス～完パケ制作)			
14	2月14日	MIX実践4(録音素材を使い卓でのラフミックス～完パケ制作)			
15					
評価方法	定期試験点数、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト	各回授業にてプリント配布				
注意事項	42時間中15時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	選択 カラーコーディネイト	担当講師	木村 真祐美
講師実務経験	カラーコーディネーター、カラーセラピスト		
対象学年	2 学年	対象専攻	各専攻
期 間	7期・8期	総授業回数	14 回
			1回あたりの授業時間
期	修 得 目 標		
7期	色の持つ効果を知り、仕事に役立つ実践的な色彩の基礎知識を修得する。色彩を身近に感じ、楽しみ興味を持って活用できることを修得する。		
8期	色に関する感性を磨き、自分の似合う色を発見し相手に与える印象を高め、ビジネスシーンで色彩活用ができることを修得する。		
回数	日程	【授 業 計 画】	
1	10月18日	授業ガイダンス	
2	10月25日	色の働きと色の見える仕組みについて	
3	11月1日	色彩基礎知識について	
4	11月8日	色の感情作用、知覚的効果について	
5	11月15日	色彩調和(配色テクニック)について	
6	11月22日	色とイメージの関係について①	
7	11月29日	色とイメージの関係について②	
8	12月6日	パーソナルカラー(似合う色)について①	
9	12月13日	パーソナルカラー(似合う色)について②	
10	1月17日	カラーセラピー(色彩心理)について①	
11	1月24日	カラーセラピー(色彩心理)について②	
12	1月31日	ビジュアルデザインと色彩の関係について	
13	2月7日	カラーマーケティングについて	
14	2月14日	定期試験対策	
15			
評価方法	定期試験点数(100%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など)		
	成績評価方法:A		
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)		
テキスト			
注意事項	42時間中15時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)		

科目名	ストリーミング実習		担当講師	岡 宏樹/笹出 将太	
講師実務経験	照明音響会社勤務				
対象学年	2 学年	対象専攻	ライティング、ビジュアルクリエイト各専攻	授業形態	実習
期 間	7期・8期	総授業回数	13 回	1回あたりの授業時間	270 分
期	修 得 目 標				
5期	ライブ配信の特徴を理解し、オリジナルの配信番組を制作する技術を修得する。				
6期	配信番組の制作を通じてスタッフ間の連携を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月12日	授業ガイダンス (流れ説明、チーム分け、専攻内&組み合わせ)			
2	10月19日	ライブ配信実践①(機材セッティング、役割ごとの動きの確認) 配信番組の企画作り			
3	10月26日	ライブ配信実践②(機材セッティング、役割ごとの動きの確認) 配信番組の企画制作			
4	11月02日	ライブ配信実践③(機材セッティング、役割ごとの動きの確認) 配信番組の企画制作			
5	11月09日	配信番組テーマ、概要確認			
6	11月16日	配信番組内容確定 チーム打ち合わせ、進行資料、配信素材等制作			
7	11月30日	ロケハン、進行資料、配信素材等制作			
8	12月14日	ライブ配信最終打ち合わせ			
9	01月18日	ライブ配信本番①			
10	01月25日	ライブ配信本番②			
11	02月01日	ライブ配信本番③			
12	02月08日	反省会			
13	02月15日	試験対策			
14					
15					
評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	78時間中27時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	TV照明Ⅲ		担当講師	竹平 耕一	
講師実務経験	放送関連会社勤務、照明デザイナー				
対象学年	2 学年	対象専攻	ライティング専攻		授業形態
期 間	7期・8期	総授業回数	14 回	1回あたりの授業時間	
期	修 得 目 標				
7期	テレビドラマのスタジオでのライティング・手法を修得する。				
8期	コマーシャルやVP、商品撮影などのライティング・手法を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月13日	授業ガイダンス / スタジオ照明について / ドラマの台本や実践について			
2	10月20日	ドラマのスタジオで、リビング・ダイニングのペンダントライトやバー・カウンターのダウンライトの ライティングとそれらのON・OFの手法について			
3	10月27日	ドラマのスタジオで、夜の路地での月光、街路灯、車のヘッドライトのライティングや、 打ち上げ花火を見上げている様子などの手法について			
4	11月10日	ドラマのスタジオで、夜の繁華街の路地やネオン街のライティング、 深夜の病院の廊下、手術室前などの明かりを作る手法について			
5	11月17日	ドラマのスタジオで、書斎の電気スタンド、蛍光灯、ローソク明かりなどのライティングと、 それらのON・OFの手法について			
6	11月24日	ドラマのスタジオで、雨、雪(紙吹雪)、煙(たばこ)、湯気(やかん)などを見せる技法について			
7	12月1日	CM・VP撮影 I レースのカーテンや木の影などを使う、大胆なライティング			
8	12月15日	CM・VP撮影 II メラやヘロなどの反射を使う、印象的なライティング			
9	1月19日	CM・VP撮影 III 水鏡やターンテーブルなどを使う、動きのあるライティング			
10	1月26日	商品撮影 I 料理、食物(果物・プリン・パン)などのライティング			
11	2月2日	商品撮影 II ガラス瓶(ワイン・香水)ペットボトルなどのライティング			
12	2月9日	商品撮影 III 皮製品(ハンドバック・靴・鞆)などのライティング			
13	2月16日	商品撮影 IV ミニチュア・ジオラマ・人形など、印象的なシーンのライティング			
14	2月14日	商品撮影 V 角瓶+グラスなど、CM的なカットのライティング 7期8期の総括および試験対策 挨拶			
15					
評価方法	定期試験点数(30%)実技習得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト	各回授業にてプリント配布				
注意事項	84時間中28時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	CAD実習Ⅲ		担当講師	佐藤 直子	
講師実務経験	建築士.インテリアコーディネーター				
対象学年	2 学年	対象専攻	ライティング専攻		授業形態
期 間	7・8期	総授業回数	13 回	1回あたりの授業時間	
期	修 得 目 標				
7期	基本操作+応用ツール .立体を理解し3Dび操作 図面の種類と必要性について修得する。				
8期	図面の種類と必要性について修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月14日	授業ガイダンス 前期の復習			
2	10月21日	企画書について 課題(店舗製作)			
3	10月28日	課題(店舗製作) コンセプト 計画			
4	11月4日	課題(店舗製作) 平面図.立面図.製作			
5	11月11日	課題(店舗製作) 平面図.立面図.製作			
6	11月18日	課題(店舗製作) デザイン 互換性			
7	11月25日	発表			
8	12月2日	照明仕込図製作			
9	12月16日	照明仕込図製作			
10	1月20日	画像とレースと縮尺について 課題(ホール)			
11	1月27日	課題(ホール)			
12	2月3日	課題(ホール)			
13	2月10日	スキャナーについて 課題(ホール)			
14	2月17日	2年間のまとめ			
15	-				
評価方法	【C】 実技修得度(100%)、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など)				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	42時間中15時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となります)				

科目名	就職ガイダンス		担当講師	一岡永	
講師実務経験	音響会社勤務				
対象学年	2 学年	対象専攻	2年A組、B組		授業形態 講義
期 間	7期・8期	総授業回数	14 回	1回あたりの授業時間 45 分	
期	修 得 目 標				
7期	社会人に必要な基礎知識を修得する。				
8期	社会人に必要なビジネスマナーを修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月14日	新社会人の心得			
2	10月21日	新入社員 仕事の進め方について			
3	10月28日	各種保険、年金、税金の概要①			
4	11月4日	各種保険、年金、税金の概要②			
5	11月11日	名刺交換について			
6	11月18日	仕事の目標設定について			
7	11月25日	業界の仕事の繋がりについて			
8	12月2日	来客対応の基本とコツ			
9	12月16日	新社会人の心得①			
10	1月20日	新社会人の心得②			
11	1月27日	新社会人の心得③			
12	2月3日	新社会人の心得④			
13	2月10日	新社会人の心得⑤			
14	2月17日	総まとめ			
15					
評価方法	3分の2以上の出席で修得済評価				
評価	「修得済」評価(点数評価は行わない)				
テキスト	プリント配布				
注意事項	14時間中5時間の欠席で修得済評価不可=進級ができません(留年となります)				

科目名	時事研究		担当講師	國本 昌秀	
講師実務経験	元HTB北海道テレビ勤務（記者・デスク、ディレクター、プロデューサーなど）				
対象学年	2 学年	対象専攻	2年A,B組		授業形態 講義
期 間	後期	総授業回数	14 回	1回あたりの授業時間 45 分	
期	修 得 目 標				
7期	ニュース・時事問題を読み解くことで、日常生活の思考・行動への活用法を修得する。				
8期	ニュースを日常生活の思考・行動に活用し、成人としての視野を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月14日	授業ガイダンス 習得目標について			
2	10月21日	岸田政権就任1年			
3	10月28日	直近のニュースについて			
4	11月4日	直近のニュースについて			
5	11月11日	直近のニュースについて			
6	11月18日	直近のニュースについて			
7	11月25日	直近のニュースについて			
8	12月2日	2022年ニュース振り返り①			
9	12月16日	2022年ニュース振り返り②			
10	1月20日	2023年はどんな年			
11	1月27日	直近のニュースについて			
12	2月3日	直近のニュースについて			
13	2月10日	直近のニュースについて			
14	2月17日	講義振り返り			
評価方法	定期試験点数、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など)				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト	各回授業でプリント配布				
注意事項	14時間中5時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				